

平成26年5月26日
中部地方幹線道路協議会
道路管理防災・震災対策検討分科会

「中部版 くしの歯作戦」を改訂 ～より確実な救援救護に向け、作戦を拡充！～

中部地方幹線道路協議会「道路管理防災・震災対策検討分科会」では、中部地方において、近い将来発生が懸念されている東海・東南海・南海地震などの大規模地震に備え、救援・救護、緊急物資輸送のための道路啓開オペレーション計画をはじめ、被害の最小化を図る方策について議論を進めています。

このたび、新たに、「**中部版 くしの歯作戦(平成26年5月改訂版)**」を策定しましたので、お知らせします。

【平成26年5月版で拡充した主な項目】

- **救援・救護ルート、緊急物資輸送ルート確保に向けたステップを具体化**
○道路啓開のステップを、STEP1、STEP2、STEP3に区分してより具体化
- **新設道路等を踏まえた くしの歯ルートの見直し**
○新たに開通した東駿河湾環状道路、熊野尾鷲道路等を踏まえ各県のくしの歯ルート見直し
- **航路啓開 ・ 排水計画との連携(総合啓開)**
○救援・救護ルート、緊急物資輸送ルート確保に向け、道路啓開・航路啓開・排水作業が密接に連携した計画を策定
- **耐震性向上等に向けた事前対策の抽出**
○くしの歯ルートの耐震性向上等を目指し、橋梁耐震対策、液状化対策等が必要な箇所を抽出

1. 資料 添付資料 「中部版 くしの歯作戦」(平成26年5月改訂版)《概要版》

2. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、三重県政記者クラブ、静岡県政記者クラブ、長野県庁会見場、静岡市政記者クラブ、浜松市政記者クラブ、沼津記者会、三島記者クラブ、松阪記者クラブ、尾鷲記者クラブ、熊野市政記者会

3. 問い合わせ先 中部地方整備局 道路部 道路管理課長 ほり え かつ き 堀江勝樹

道路管理課長補佐 の だ し げ き 野田茂樹

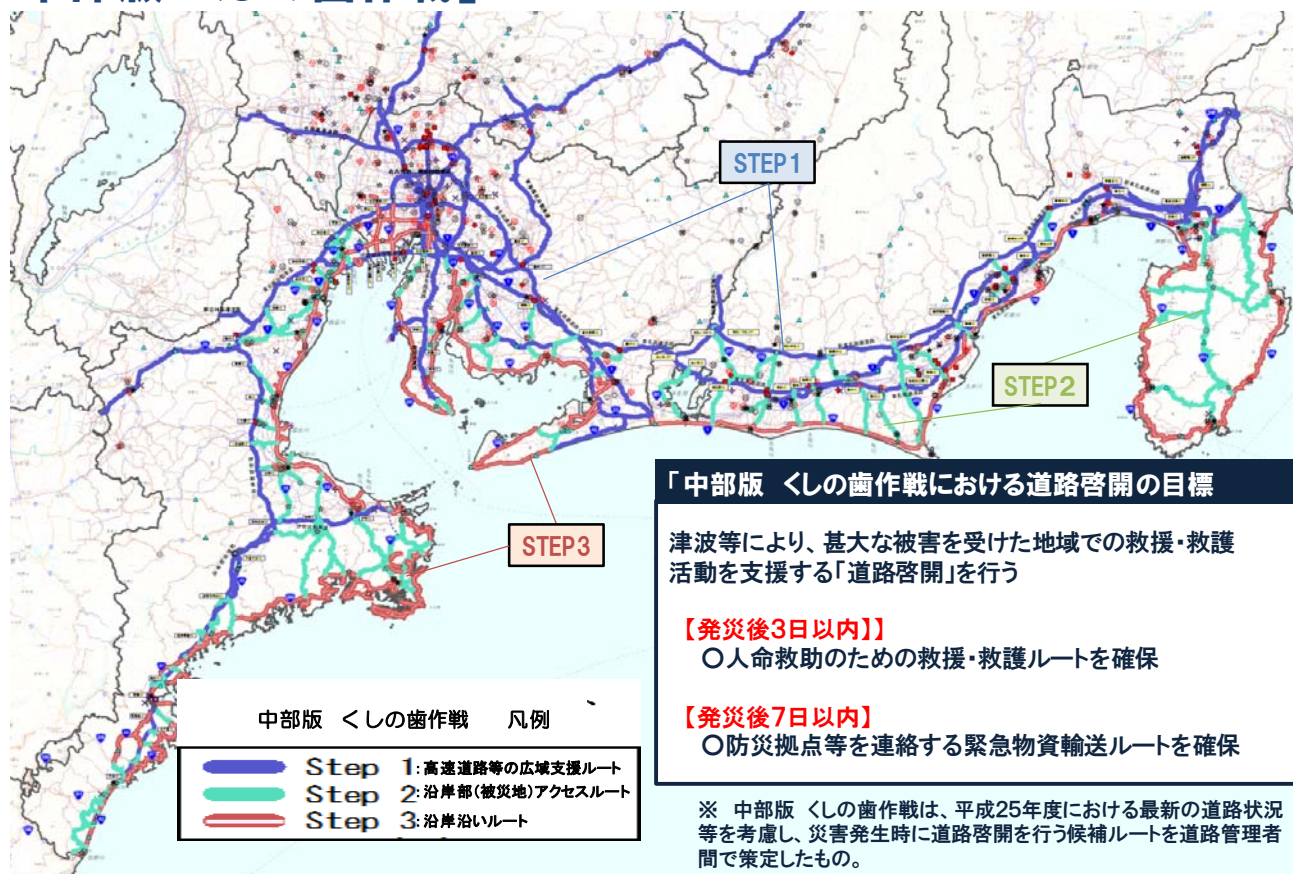
TEL: (052) 953-8176 FAX: (052) 953-9208

「中部版 くしの歯作戦」を改訂 ～より確実な救援救護に向け、作戦を拡充！～

「中部版 くしの歯作戦」(平成26年5月版)は、中部地方幹線道路協議会道路管理防災・震災対策検討分科会(平成26年5月21日)でとりまとめを行い、東海・東南海・南海地震対策中部圏戦略会議(平成26年5月22日)に報告しました。

この取組は、東海・東南海・南海地震対策中部圏戦略会議で重点的・戦略的に取り組む事項としてとりまとめた、中部圏地震防災基本戦略の優先的に取り組む連携課題(10項目)の8番目「道路啓開オペレーション計画の策定」に該当します。

「中部版 くしの歯作戦」



※「中部版 くしの歯作戦」は、<http://www.cbr.mlit.go.jp/road/kanri-bunkakai/index.htm> 中部地方整備局ホームページに掲載しております。

※【中部地方幹線道路協議会「道路管理防災・震災対策検討分科会」の構成組織】

静岡県、愛知県、三重県、岐阜県、長野県、静岡市、浜松市、名古屋市、愛知県道路公社、名古屋高速道路公社、中日本高速道路(株)、関東地方整備局、中部地方整備局(オブザーバ 奈良県、和歌山県)



「中部版 くしの歯作戦」(平成26年5月改訂版) 【道路啓開オペレーション計画】

《概要版》

平成26年5月

中部地方幹線道路協議会
道路管理防災・震災対策検討分科会



中部版 くしの歯作戦」(平成26年5月改訂版)のポイント

1. 救援・救護ルート、緊急物資輸送ルート確保に向けたステップを具体化

- ・道路啓開のステップを、ステップ1(概ね1日)、ステップ2(3日以内)、ステップ3(7日以内)に区分してより具体化した。

2. 新設道路等を踏まえた くしの歯ルートを見直し

- ・新たに開通した東駿河湾環状道路、熊野尾鷲道路等を踏まえ、各県のくしの歯ルートの見直しをした。

3. 航路啓開 ・ 排水計画との連携(総合啓開)

- ・救援・救護ルート、緊急物資輸送ルート確保に向け、道路啓開・航路啓開・排水作業が密接に連携した計画を策定した。

4. 耐震性向上等に向けた事前対策の抽出

- ・くしの歯ルートの耐震性向上等を目指し、橋梁耐震対策、液状化対策等が必要な箇所を抽出した。

1. 救援・救護ルート、緊急物資輸送ルート確保に向けたステップ

中部地方幹線道路協議会
道路管理防災・震災対策検討分科会

救援・救護ルート、緊急物資輸送ルート確保のための道路啓開目標 STEP1(概ね1日)、STEP2(3日以内)、STEP3(7日以内)をきめ細かく区分して具体化

道路啓開目標

平成25年5月改訂版

- 3日以内**: 人命救助のための救援・救護ルートを確保【被害の甚大なエリアを中心】
- 7日以内**: 防災拠点等を連絡する緊急物資輸送ルートを確保【被害地域全域】

道路啓開目標に向けたステップ

平成26年5月改訂版

STEP1 広域支援ルート(くしの軸)の確保と道路啓開体制の確立 目標: 概ね1日

- ① 耐震化された高速・直轄国道のダブルネットワークの相互利用による早期の広域支援ルート確保と、広域防災拠点の選定
- ② 直轄, NEXCO, 自衛隊, 警察, 災害協定業者等が密接に連携した被災状況の把握と情報共有
- ③ 被災状況に対応した道路啓開の優先順位を決定と、災害協定業者との連携による迅速な道路啓開作業の開始

STEP2・3 人命救助のためのくしの歯・沿岸ルートの確保 目標: 3日以内

- ① 広域支援ルート(くしの軸)から被害が甚大なエリアに至るくしの歯ルートを1~2日で道路啓開(STEP2)
ただし、新たな被災情報に基づき道路啓開の優先順位を随時変更
- ② 被害が甚大な沿岸ルートを3日以内で道路啓開(STEP3)

STEP2・3 緊急物資輸送のためのくしの歯・沿岸ルートの確保 目標: 7日以内

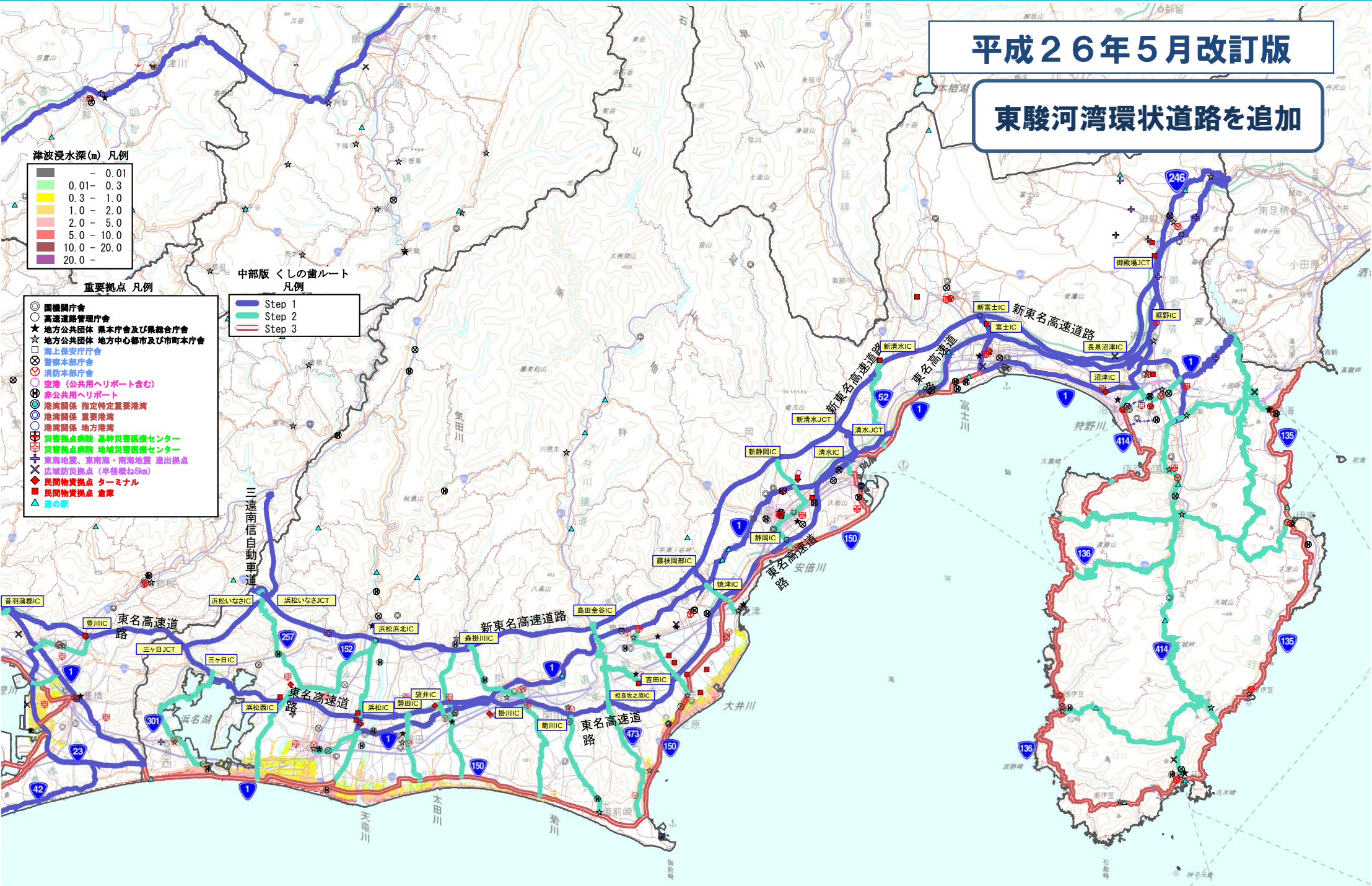
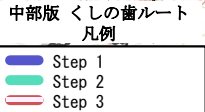
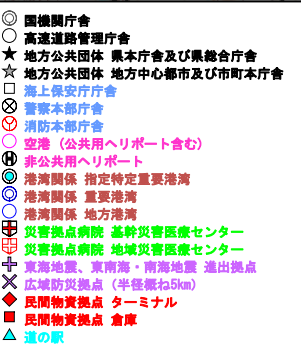
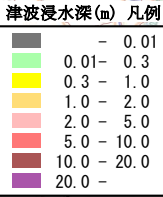
- ① 被害が小さいエリアに至るくしの歯ルート・沿岸ルートを道路啓開(STEP2・3)
ただし、新たな被災情報、物資輸送情報等に基づき道路啓開の優先順位を随時変更
- ② 被害地域全域へのルートを7日以内で道路啓開(STEP3)

2. くしの歯ルート 《静岡県》

中部地方幹線道路協議会
道路管理防災・震災対策検討分科会

平成26年5月改訂版

東駿河湾環状道路を追加

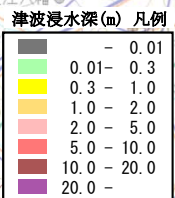


2. くしの歯ルート 《愛知県》

中部地方幹線道路協議会
道路管理防災・震災対策検討分科会

平成26年5月改訂版

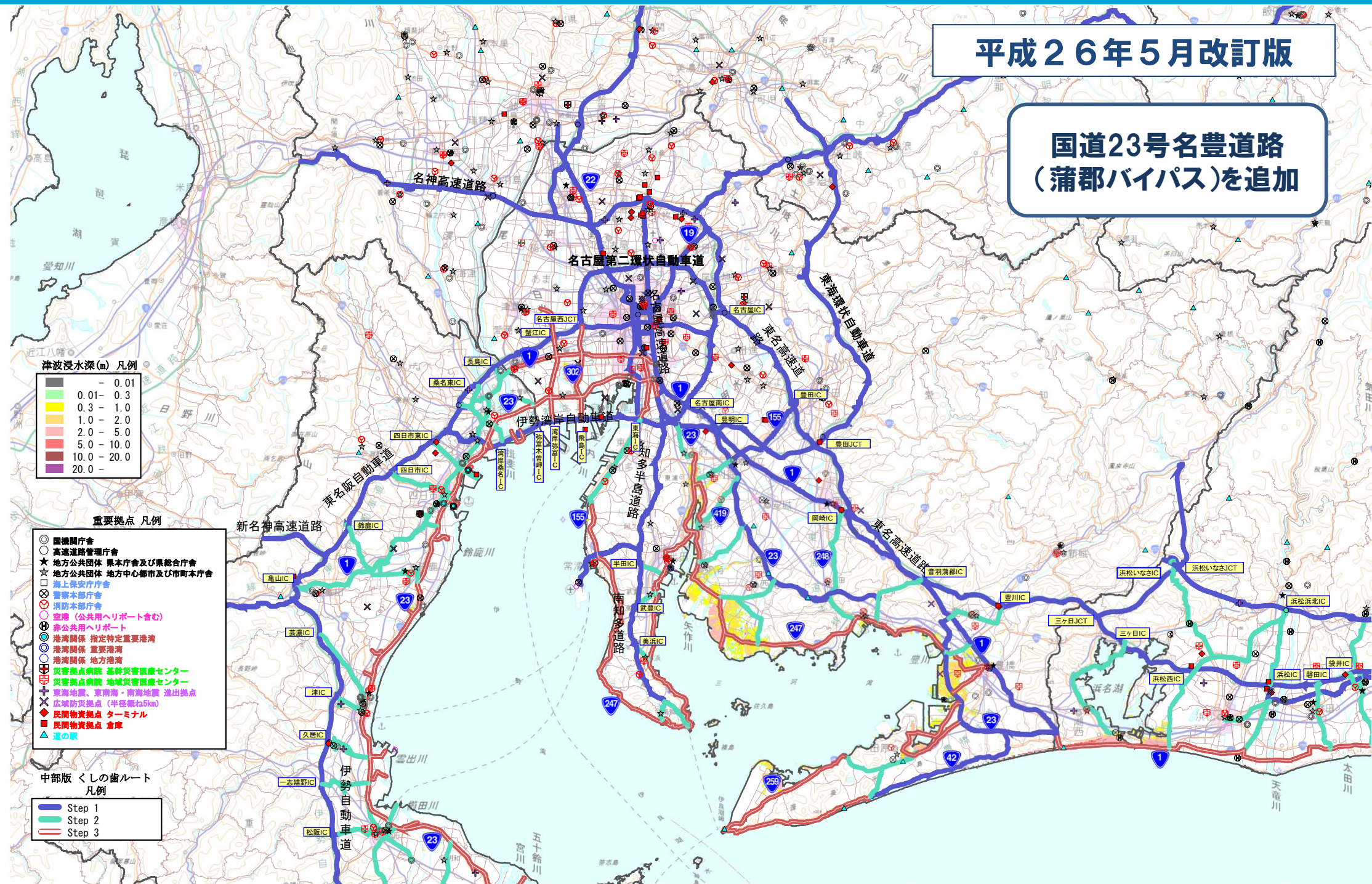
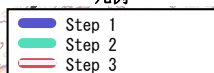
国道23号名豊道路
(蒲郡バイパス)を追加



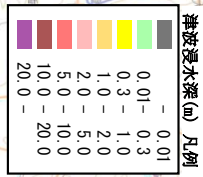
重要拠点 凡例



中部版 くしの歯ルート
凡例



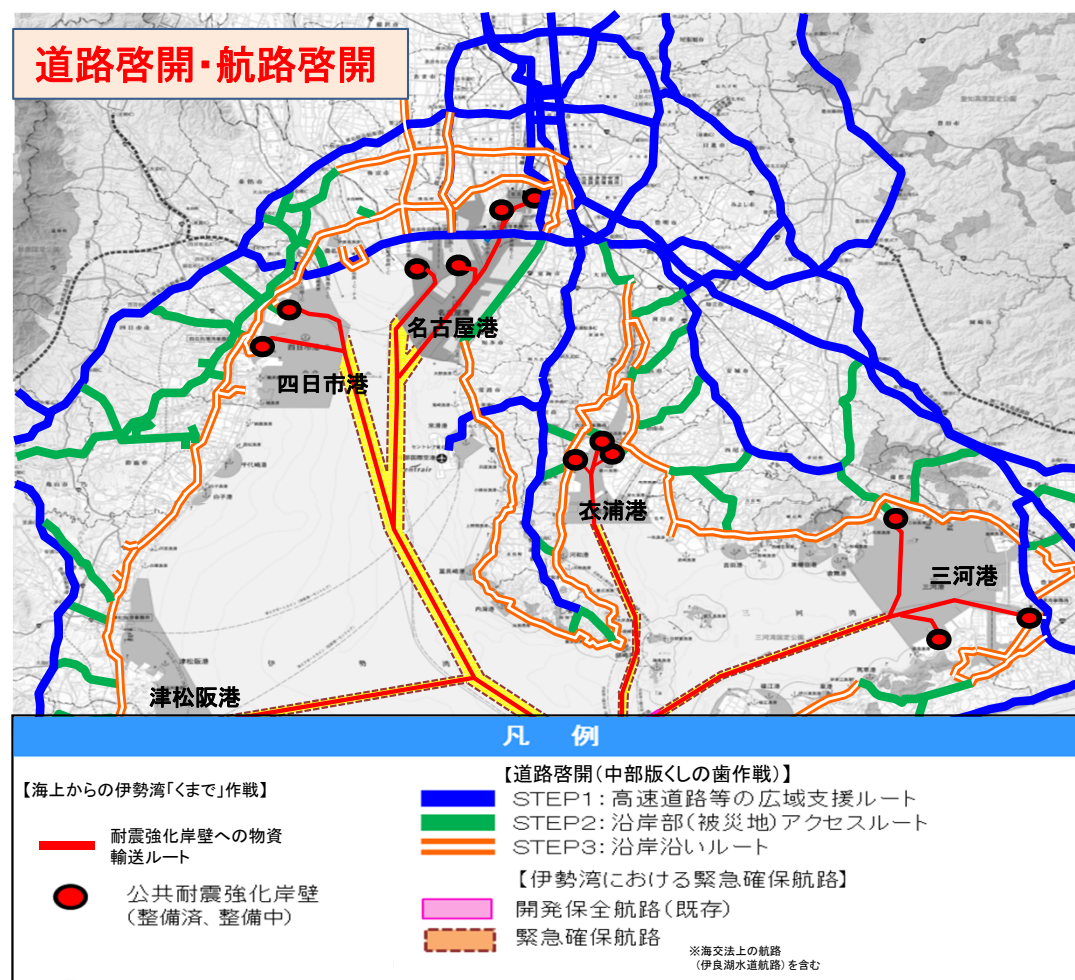
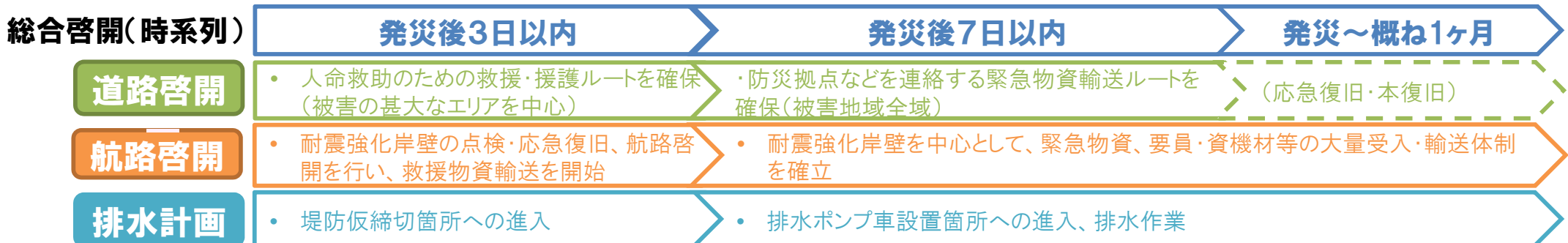
近畿自動車道紀勢線、 国道42号熊野尾鷲道路を追加



3. 航路啓開・排水計画との連携（総合啓開の具体化）

中部地方幹線道路協議会
道路管理防災・震災対策検討分科会

救援・救護、緊急物資輸送ルート確保に向け、道路啓開・航路啓開・排水作業が密接に連携した計画を策定



4. 耐震性向上等に向けた事前対策の抽出

中部地方幹線道路協議会
道路管理防災・震災対策検討分科会

くしの齒ルート^{※1}の耐震性向上等を目指すため、橋梁耐震対策、法面对策、液状化対策、新規路線整備等の対策箇所を抽出

■各県の対策

対策	静岡県 (箇所)	愛知県 (箇所)	三重県 (箇所)	計 (箇所)
橋梁耐震化対策	83	353	192	628
法面对策	30	17	31	78
液状化対策	-	-	33	33
新規路線整備等 ※1	30	17	43	90

※1: 新設高架、道路拡幅、橋梁耐震架替含 ※2: 事業中・計画中含

■事前対策を戦略的に進めるため、今後、整備計画(優先順位等)を策定していく必要がある。

対策事例

《橋梁耐震対策》



《法面对策》



《液状化対策》



《新設路線整備》



※「中部版 くしの歯作戦」は、

<http://www.cbr.mlit.go.jp/road/kanri-bunkakai/index.htm>

中部地方整備局ホームページに掲載しております。